



YAOCITY

ボランティアだより

発行：八尾市社会福祉協議会・八尾市ボランティア連絡会



ヤッピーです♪



YAO_SYAKYO

社協ホームページ

Instagram

ボランティアセンターが八尾市立社会福祉会館 2階に移転しました！

ぜひお立ち寄りください♪



令和7年5月7日（水）から、八尾市立社会福祉会館
2階で業務をしています。

移転場所は、近鉄八尾駅から徒歩約11分、
JR 八尾駅から約15分の場所に位置していま
す。

センターは、八尾市でボランティア活動をさ
れている方、これからボランティア活動を始め
る方の拠点となれるよう取り組んでいます。



▲八尾市社会福祉協議会ボランティアセンター窓口
(八尾市立社会福祉会館2階)

センター窓口は、平日8時45分から17時
15分まで業務を行っています。

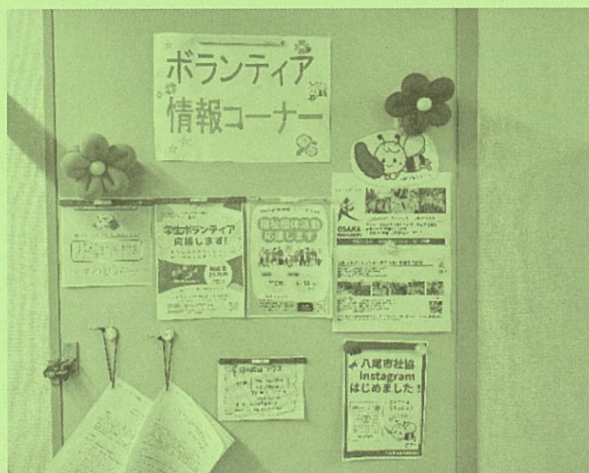


窓口には、ボランティア依頼や助成金に関す
る情報などを得ることができる「ボランティア
情報コーナー」を新設しました。

またボランティアに関する本・冊子、八尾ボ
ランティアだよりのバックナンバーもご自由
に閲覧いただけます。

「ボランティアについて知りたい」「ボラン
ティアを始めてみたい」「ちょっとした困りご
とをボランティアにお願いしたい」などのご相
談がございましたら、ぜひお気軽にお立ち寄り
ください。

今後も、随時ボランティアに関する情報をボ
ランティア情報コーナー、ボランティアだより、
社協ホームページ、社協 SNS など発信してい
きますので、是非お楽しみに！！



▲ボランティア情報コーナー

大阪マラソンでの給水ボランティア

～ありがとう！にやりがいを感じて～



2月24日、大阪マラソンが開催されました。当日は雪がちらつく寒い日でしたが、JR難波駅27.6キロ付近で給水ボランティアをしました。

マラソン開始前に千日前通りが交通規制で通行止めになります。それからボランティアスタート！テーブルセッティングや紙コップにお水を入れる作業で大忙しです。

私のチームは12名でした。顔見知りの人もいれば初めてお会いする人もいましたが、チー

ムワークで作業を進めました。

マラソンがスタートし、ランナーたちは、全力で走り去って行きました。間近で走るエリートランナーに感銘を受けました。市民ランナーの中にはキャラクターの仮装をしたり、マラソンイベントを楽しむ笑顔もありました。

苦しいはずなのに、「ありがとう！いただきます。」と私たちに声をかけてくださるランナーもいました。やりがいを感じ、来年も参加したいと思いました。



子ども食堂あさごはん

～家庭や学校とはちがう出会い～

4月29日、月に1度用和地区で開催されている「子ども食堂朝ごはん」へ行きました。

朝8時から地域の子どもたちに朝食をふるまいます。今日の朝ごはんメニューは春キャベツとウインナーのポトフと雑穀米、季節の果物とボリュームたっぷりでした。

この日は中学1年生の男子4人と小学5年生の女子3人がそれぞれグループで朝食をとっていました。中学1年生の子たちは入学してすぐの時期で、それぞれのクラスの雰囲気について会話をしていました。全員完食して、自分の食器をキッチンまで運んで片付けていました。家庭や学校とは違う人たちと出会える居場所作りを行っているそうです。こんな素敵な子どもの居場所があることを改めて知りました。

地域コミュニティカフェ yoteco

子どもから大人までみんなでご飯を食べたり、勉強をサポートしてもらったり、やりたいことをして過ごします。家庭や学校とは違う人たちと出会える居場所作りをされています。



▲Instagram より

子ども食堂あさごはん
＜お問い合わせ先＞

youwa_asagohan
(インスタグラム)

いやしの会

～手話も楽しや脳トレゲーム～

5月20日【自立生活センターやお】で行われた【いやしの会】のボランティア活動の取材に行きました。

毎週火曜日は手話サロンとして聴覚障がい者の皆さんに楽しいひとときを過ごしていただくようにしているということでした。

今日は暑くて皆さん来てくれるかなあと心配しておられましたが大丈夫なようです。午後2時過ぎ、いよいよ始まり～始まり！最初は童謡ふるさとを手話で歌いました。楽しいですね！ジャンケン、しりとり、間違い探し、さかさピラミッド計算など笑いあり悔し涙ありの2時間が、あっというまに過ぎて行きました。

まるでショート動画をいくつも見ているようでした。思い出すこと、言葉に出すこと、そして笑うこと

いやしの会は、認知症予防を目的に高齢者福祉施設や障がい者福祉施設などで脳トレ等の活動をされています。

が頭の活性化に役立ちます。さらに毎日10人に会う、100文字書く、1000文字読むと頭に良いそうです。手話通訳をしてくださった職員さん、【いやしの会】の皆さん、ありがとうございました。

参加された聴覚障がい者の皆さんに感謝します。ますます元気で幸多かれ！

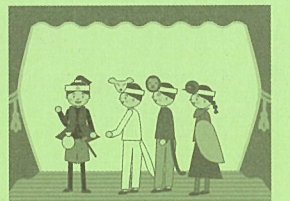


▲手をつかった脳トレの様子

ボランティアの声 (56)

ハ老劇団つくしの会

～寝たきりより出たきり～



60歳以上の八尾市民で結成されたアマチュア劇団です。「寝たきりより出たきり」を合言葉に高齢者の生きがいをづくりと認知症予防を目的として活動しています。

みんなと集まって、仲間と助け合いながら創造する楽しみ、芝居をすることで、大勢の人に注目される喜び、芝居を観た人に大いに笑ってもらい、「楽しかった。」「元気をもらった。」と言われた時の感動を糧にしています。

腹の底から声を出し、感情表現することでアドレナリンの幸せホルモンが出て、日常生活では得られない刺激があるのです。

すべてが手作りで、楽しい演劇を目指してひとりでも多くの人をハッピーにしたいと頑張っています。

高齢時代の健康寿命の秘訣は、「きょういく」と「きょうよう」だと言われています。「教育」

と「教養」ではありませんよ。

「きょういく（今日行く所）」と「きょうよう（今日用事）」があるか」を確かめる言葉でそれを実践しているのが、私たちハ老劇団です。

お芝居であなたも若返りませんか。



▲ハ老劇団集合写真 見学大歓迎！劇団員募集中

やおのわ@高安放課後広場



▲やおのわの看板

5月16日、子ども達が放課後に地域で集える「やおのわ 高安放課後広場」に行きました。

参加者は、小学生を中心に学校での生活が終わると、ランドセルを持ったまま集まります。

保護者や管理者の方の見守りのなか、子どもたちは学習や宿題をしたり、友達と遊んだり、一人で自分がやりたいことをやったりと、その日やりたいことをして過ごしています。



▲やおのわの世話人と取材者



▲やおのわに通う子どもたち

地域での地域の方による見守りの中で、子どもが安心して過ごすことができる居場所づくりをされています。

地域で子どもを見守り、育てるということが、八尾市の各地域でも今以上に広がりを見せれば、各地域でのつながりもより深くなり、地域で子どもを育てるということにつながっていくように思います。「やおのわ」が、今以上に大きく広がっていくことを夢みながら「やおのわ」を後にしました。

やおのわ@高安放課後広場
＜お問い合わせ先＞

yaonowa.takayasu
(インスタグラム)

＜ ボランティアセンターからお知らせ ＞



NEW グループ紹介

“出前歌声喫茶『ともしび』”がプラットフォームに登録されました。グループからのメッセージです。

ギターの弾き語りをしながら、皆さんと一緒に歌い元気と健康を維持していただけるよう、私たちはささやかな炎が点灯しつづける、『ともしび』の存在で有りつづける活動をしています。

＜お問い合わせ＞

八尾市社会福祉協議会 ボランティアセンター

〒581-0003

八尾市本町2-4-10 八尾市社会福祉会館

TEL: 072-925-1045

FAX: 072-925-1161

メール: syakyoyao@mth.biglobe.ne.jp

ボランティア入門講座& ボランティア体験プログラム

何か始めたい！新しい出会いをしてみたい！
ボランティア体験してみませんか

＜ボランティア入門講座＞

日時：8月13日（水）13:30～

場所：八尾市立社会福祉会館2階

内容：ボランティア基礎知識など

＜ボランティア体験プログラム＞

日時：8月1日（金）～10月31日（金）

場所：八尾市内各所など

内容：・ふれあいサロンのお手伝い

・施設の行事を利用者と一緒に楽しむ
など

詳細は、社協ホームページまで！

発行：八尾市社会福祉協議会・八尾市ボランティア連絡会

編集委員：館邦夫、藤後聡子、伊東朋子、西尾裕子、上東百合子

八木妙子、山田忍、出口真理子、岡田千津代、武内良樹